

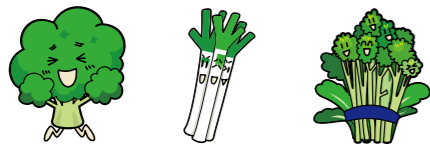
白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。



3月の人気農産物

ホウレンソウ、つばみ菜、ブロッコリー、ねぎ など



青っ葉市直売所

月1回の「サービスデー」(定期市)を月初めの販売日に開催します。お買い上げ金額にかかわらず、好きな新鮮野菜を1点サービス!



▲売切御免の「シリウスいちご」

- ①ポーチパーク内 毎週水・土曜日9:00～12:00
②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば) 毎週水曜日9:00～12:00
③いきいきプラザ 4月16日(土)から営業
※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。

羽山朝採り市 毎週土曜日9:00～12:00

場所 犬卒都婆公会堂前
佐藤則夫 27-2115

軽トラ市 毎週金曜日9:00～12:00

場所 すまいるひろば
四電 29-2451、山田 26-1345

馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日9:00～17:00
場所 国道4号沿い馬牛沼付近
馬牛沼産直センター 25-0520



小十郎の郷 ～農産物生産者募集中～

年末年始を除いて毎日9:00～18:00営業!
3月19日(土)～21日(月・祝)の3日間、「春彼岸セール」を開催します。2,000円以上お買い上げの方に野菜(100円相当)をプレゼント!

場所 JAみやぎ仙南白石地区営農センター構内(福岡長袋字八斗蒔)
小十郎の郷 22-0881
http://www.kojuro-sato.com



バーバ工愛市

今月は、上記人気農産物のほか、彼岸花(削り花)、ふきのとう、お総菜がオススメです。



▲人気の「おこわ」と「きんぴら」

- ①旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい(バーバ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印) 毎週水曜日9:00～12:00
②JAみやぎ仙南福岡支店構内店(旧あぐりハウス白石) 3月12日(土)から営業を再開します! 営業初日は、お楽しみプレゼントを用意しています。 毎週土曜日9:00～12:00
JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 25-3531

小原いきいき直売所 3月まで冬季休業
4月から営業を再開します!

※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内(未発表のものに限る)。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸

岩崎 聰之介 選

歌壇
昨年(は)雪に枝垂れしユキヤナギ暖かければ正月花を見る
八嶋 正子
久しぶり七草粥をたべながら胃なんぞいとお隣りさんのころ配りの鶏ももて老いのわたりしメリークリスマス
大庭美智子
吹きつくる風もものは前庭にボール追ふ子ら縄跳びの子ら
寺崎 悦子
初日の出益岡の城そびらにし八十五翁の舞にて終演
佐藤 育男
あれ何処だどこに仕舞ったと訊ねつゝ老いづく夫が探しものする
末吉アツ子
凛としてほのかに香る蠟梅の花一輪よ母は好み居りし
桜井真喜子
父母の美家の墓誌に手触れつゝ幼なき頃に思いを馳せぬ
門脇 貞造
古里よ帰還困難となりて久し獣の集落ビデオに見つる
阿部はでこの
霜天を飛ぶ白鳥の十数羽鳴き声たかく団地を過ぐる
佐藤 啓子

柳壇
四電 英夫 選
わが狭庭清める如く梅の花
高子うぶん
鍋囲む湯気の向こうに友の顔
佐藤 孝子
山茶花の真白き一輪厨かな
別当内信夫
初日の出すべての景の新しく
初日の出すべての景の新しく
【評】一句目、戦国時代に水鳥たちが一斉に飛び立つ音と鳴き声に、大軍が攻めて来たこと勘違いして敵が逃げ去り、戦わずして勝利した話があるが、その話を思い出されるようなスケールの大きな句。
二句目、新年に消防士が初めて出揃い、消防動作を演じた後に階子の上で曲芸を御披露。見物人はハラハラドキドキしながらその技に感嘆そして感動する。大蔵王も祝福してゐるかのようだ。
三句目、廃村になり久しい。昔はきれいに耕された田畑や手入れされた山々は荒れはててまるでジャングルのよう。人の代わりは猿たちが住んでいる。寒々とした冴えた美しい月が、侘びしさを一層募らせるのである。

阿梅姫を皆さんはご存じですよ。
そう、今年のNHK大河ドラマ「真田丸」の主人公、幸村と呼ばれた日本一の兵、真田信繁公の娘さんです。
慶長20(1615)年、大坂夏の陣、道明寺の戦いに於いて、伊達軍の先陣として、黒釣り鐘の旗印をなびかせ、大坂方の敵將、薄田隼人や後藤又兵衛の軍を打ち破り、真田信繁公と激戦を繰り広げた、白石城主二代目片倉小十郎重長公。この小十郎公を敵將ながら知勇兼備の将と見込み、真田信繁公は大坂城落城前夜に、子女阿梅らの後事を託したのです。その後阿梅姫は、重長公の後室となり、白石で幸せな一生を送りました。お墓は、本町の当信寺さんにあります。

風間市長の風のささやき
「阿梅」
お父さんが信繁公で有る事は間違いないのですが、お母さんは誰? と疑問が浮かび調べてみたところ、真田家の武將の「高梨内記の娘」と。高梨内記はこのドラマでは、中原丈雄さんが演じています。さらにキャストを見ると、その高梨内記の娘「きり」役として、長澤まさみさんが出演しています。信繁公の幼なじみで、真田丸の人物相関図には、生涯のパートナーと記されています。この2人には、姫が2人おり、長女が於市、次女が阿梅です。長女は早世と記されていますので、阿梅姫1人が娘で出るかも知れません。
昨年、このNHK大河ドラマ「真田丸」が決定した時から、頭の中で自分勝手なドラマの流れを考えて、楽しんでいました。それは、タイトルコールの後、真田信繁公が大坂冬の陣で、多数の徳川勢を真田丸の出丸で蹴散らしているシーンから始まります。その後、時が過ぎ、大坂夏の陣から10年。桜の花が咲き誇る奥州白石城下、当信寺の本堂に、阿梅、阿菖蒲、直(御田)の3姉妹が集まり父の供養を。そしてこの3姉妹の回想からドラマが始まって行くのです。父の事、伯父の信幸公の事、そしておじさまの昌幸公の事。最後に真田の意志を継いだ3姉妹がそれぞれ地に降り、生涯を全うし最終帰航してしまいいい。何せ真田昌幸公・信幸公・信繁公の誰一人として、ここ白石には来た事ありませんので。
でもこれなら白石が最低2回は出るのではと、とても自分勝手な空想ストーリーを考えていました(笑)。